

# 環境モニタリングシステム

# R-EMS

[Rion-Environmental Monitoring System]



リオンの環境モニタリングシステムがインターネット対応になりました。  
お客様とリオンのつながりを強化し、充実したサポートを提供します。



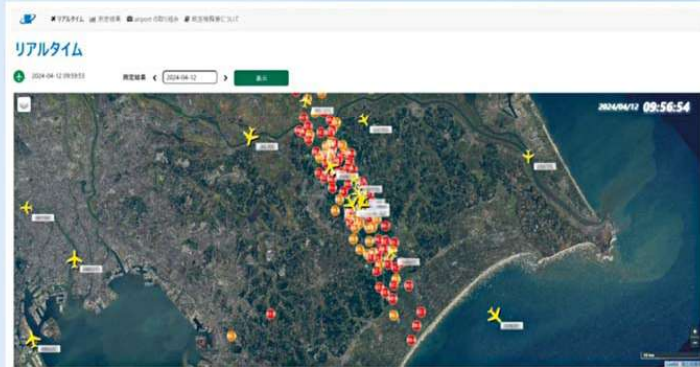
データへのアクセスが  
さらに便利に

Webブラウザ上でデータの編集や  
帳票出力などが行えます

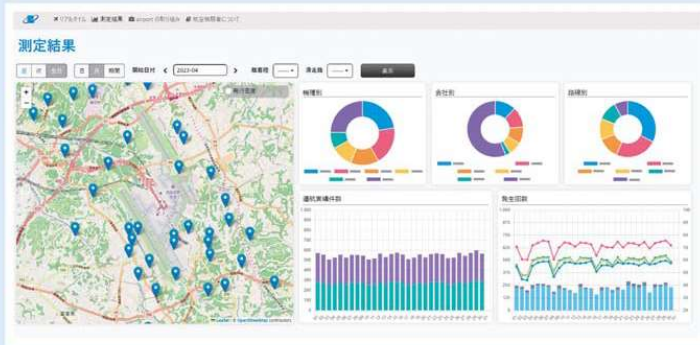


## リアルタイム情報公開システム

リオンは、リアルタイム情報公開システムをご用意しています。  
飛行場の周りに多数配置された環境騒音観測装置から送られてくる  
データをリアルタイムに収集し、騒音の発生状況と航空機の航跡を  
インターネット上に公開するシステムです。  
お客様のご要望に合わせてカスタマイズが可能です。



リアルタイム画面例 (騒音データ・航跡データ)



集計結果画面例



# 環境モニタリングシステム

# R-EMS

[Rion-Environmental Monitoring System]



R-EMSは、航空機騒音観測システムで測定した騒音、航跡、運航実績などの各種データをクラウドに保存できます。

クラウドに保存されたデータは、Webブラウザ上で編集・閲覧・集計・出力が行えます。

## 導入メリット

### 専用のコンピュータが不要

お持ちのコンピュータからアクセスが可能です。機器のバージョンアップ作業や故障、老朽化などの維持管理も必要ありません。

### 保守・カスタマーサービスの迅速化

システムの稼働状況をリオンが直接遠隔で確認します。不具合などの問題が発生した際に、リオンとお客様との間で電話対応や、リオンの現場状況の確認が不要となるため、問題解決に即時対応できます。

### データの安全性

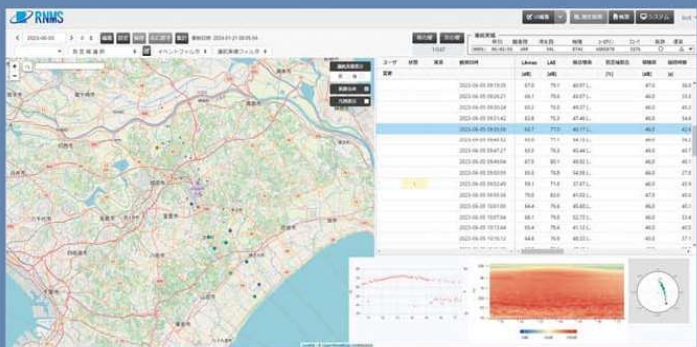
データはクラウド上に保存します。多重化やバックアップにも対応しており、安全性が確保されます。

### データ運用サービス

リオンが測定データの識別および整理を行うサービスです。R-EMSが測定データの音源を自動で識別しますが、測定環境により作業員による実音聴取などの識別作業が必要となる場合があります。この識別作業には経験が必要で、手間と時間がかかります。リオンがクラウド上に保存されたデータから音源の識別作業やデータ整理を行うため、お客様の業務の効率化につながります。

## R-EMS編集画面

R-EMSの編集画面ではWebブラウザ上でクラウドに保存された測定データの編集・閲覧・集計・出力が行えます。



実音の再生

音の到来方向

周波数分析  
(1/3 オクターブバンド)

航空機情報  
(SSR 受信データ)

運航実績照合  
(オプション)

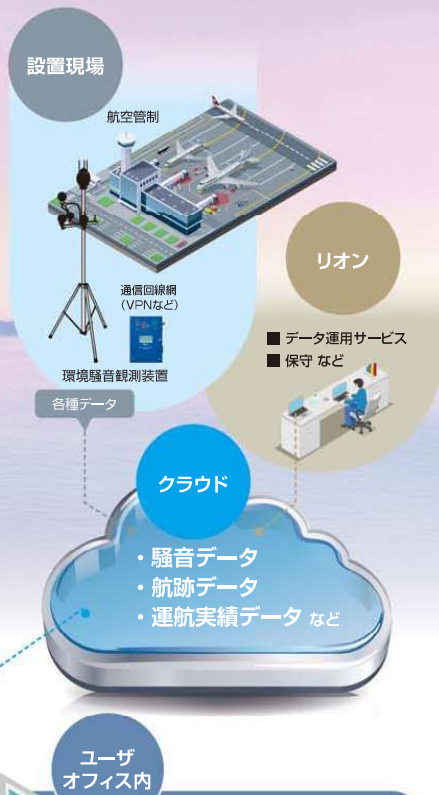
## 報告書作成 Excelファイル出力対応

日報・月報などのレポート作成が簡単に行えます。

- 環境への影響について年次騒音報告書を作成
- 周辺住民向けに速報を掲載するための期間まとめレポートを作成



## R-EMS構成図 (使用例)



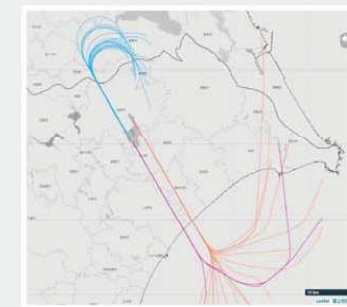
Webブラウザでクラウドデータの閲覧

- R-EMSを使用したデータ編集・分析
- 日報、月報などのレポート作成
- 航跡の表示 (オプション機能)

## R-EMSの拡張機能 (オプション機能)

### 航跡の表示

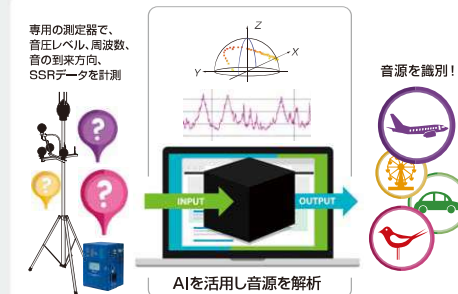
飛行経路の確認や航空機騒音の苦情対応など様々な目的に利用できます。



### AIによる識別

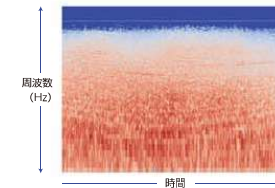
実音を用いた音色に着目し、AIが航空機騒音データを総合的に判断し、騒音源を識別します。

- AIが測定データから騒音源を識別するため業務の省力化が図れます。
- 作業者の習熟度に左右されず識別が可能です。
- 測定場所の音環境に合わせて、AIに追加学習させることができるので、より精度の高い識別結果を出力することができます。



音色に着目した例

### 旅客機のスเปクトルマップ例



### 野鳥のスเปクトルマップ例

